

奈良市地球温暖化対策地域協議会

「ならエコ・エコの和」NEWs NO.30

発行: 2013年4月12 日

会長あいさつ

また春が巡って来、平成 24 年度が終わり、新年度がスタートしておりますが、この 1 年は如何でしたか?思い通りの活動ができましたか?成果は上がりましたか?会員皆様の思いを実現する会を目指してきた者として、少しでも実現できたのであれば、それに勝る喜びはございません。また、本 NEWs も皆様の情報共有のために努めて参りましたが、如何でしたか?ご意見をお寄せ下さい。

NEW が発足してから 4 年半、この 5 月 18 日(土)には6度目の総会が開催されます。そこではこの1年間の総括と25 年度の計画が審議されます。是非ご出席頂き生の声をお聞かせ下さい。今回は役員の改選期で、3 月には立候補者を公募しましたところ、新任および留任役員として 10 数名の応募がありました。ご協力ありがとうございました。前回の幹事会で、会長、副会長を初め新体制の候補案を決定しました。たまたまですが、これで設立準備会から関わってこられた役員(私を含め)が全く入らない体制となります。新しい役員に後を託しますが、会員の皆様には「自分(たち)は何をやりたいのか」をもう一度考え、いろいろな活動に積極的に関わって下さいますようお願いしておきます。

NEW は、現在は奈良市における唯一の地球温暖化対策地域協議会です。 NEW の多くのメンバーが策定に関わった奈良市環境基本計画(改訂版)と、地球温暖化対策地域実行計画をどう実現するかも大きな課題になるでしょう。

目標は「地球温暖化対策」であり、それを通して、環境も経済も持続可能な 社会です。ただ、ここへ向かう道は沢山あります。皆様の好きな、皆様に合った 道を探しながら、目標を目指して下さい。 (右上に続く) 時間が無いと急峻な道を頑張る方もあるでしょう。時間 が多少かかっても楽しい方が良いのかも知れません。 (会長 村木 正義)

活動日誌 2013年2月~2013年4月

月日	会合名	内容	
2月7日	奈良県地球温暖化対策地域協	県内6つの地域協議会の情報	
	議会"意見交換会"	交換・意見交流	
2月13日	エコエコサロン	交通プロジェクト「概要・普及版」	
		ドイツの交通事情・政策講演	
2月16~17日	低炭素杯 2013(東京)	社会実験プレゼンテーション	
2月19日	省エネ・創エネプロジェクト	次年度計画など	
2月25日	環境教育プロジェクト	次年度計画、予算など	
2月25日	3Rプロジェクト	次年度計画、予算など	
3月7日	イオン西大寺店訪問 (3R)	レジ袋に関する件	
3月7日	省エネ・創エネプロジェクト	次年度計画など	
3月11日	幹事会	総会に向けて、運営について	
3月12日4月8日	社会実験フォローアップ	参加者への支援方法について	
3月13日	生駒市環境基本計画推進会議	レジ袋削減に向けて	
	(ECO-net 生駒)と打ち合わせ		
3月22日	交通プロジェクト	奈良県道路・交通環境課出前	
		講座『奈良県交通基本戦略』	
3月27日	3Rプロジェクト	年度計画、レジ袋有料化に向けた意識アンケートの実施に	
		りた息職アングートの美地について	
3月29日	イトーヨーカドー訪問 (3R)	レジ袋有料化の経緯、来店者	
	ECO-net 生駒とNEW	の反応などをテーマに懇談	
4月9日10日	省エネ・創エネプロジェクト	今後の活動・予算	
4月10日	環境教育プロジェクト	新年度事業計画など	

エコエコサロン

1部では、交通プロジェクトが作り上げました「報告書概要・普及版」(青く美しい地球を次世代に引き継ぐために・あなたのマイカー通勤をみなおしてみませんか。)を、ベースに内容の解説・今後の展開・普及に向けまして、話し合いを持たせて頂きました。

2部では、「ドイツの道路交通対策」について、藤澤一夫氏(奈良日独協会員・元ドイツ和光純薬社長)により講演をして頂きました。実際にドイツに身を置かれての最新の情報と共に、たくさんの写真をお持ちいただき、ドイツの市内交通対策の具体的な現状(①速度制限の強化 ②道路標識の統一 ③自転車道の拡充 ④歩行者ゾーンの普及 ⑤「P+R」の普及)を解りやすくお話し頂きました。

参加者からも活発な意見が出され、今後 の交通政策につながる有意義なサロンとな りました。(参加者:14名)



第1部 交通プロジェクト報告 「概要普及版」の解説 報告:交通プロジェクト

石田美智男さん



第2部 「ドイツの道路交通対策」 講師:藤澤一夫さん

社会実験フォローアップ

市民の省エネ/ CO_2 排出削減への取組を支援し、その成果を確実に上げるための仕組みを提案し、その有効性を社会実験で実証しました。社会実験への参加者の活動をその後も継続するグループ、参加者への支援をどうするにかについて 3 回の会合をもち、現在社会実験後も活動を続ける 11 グループ(70 世帯)の取り組みを有志 6 名プラス事務局で支援しています。期間としては平成 24 年 11 月から平成 25 年 6 月とするが平成 24 年 7 月~10 月のデータは可能であれば報告を求めることにしています。

3月12日(火)午後と4月8日午後に会合を持ち、効率的な支援について協議しました。

なお、市民(グループ)取り組みの現状は、電気・ガス使用量の報告や削減はある程度進んでおり、具体的な支援としては、担当者と世話役との関係構築、グループミーティングでのお手伝いが中心で、下記のグループ間の情報交換会を企画しています。

次回会合は、4月18日(木)午後2時~4時

◆フォローアップ情報交換会◆

日時: 4月19日(金)午後2時~4時 会場: 奈良県文化会館1階第3会議室

内容:参加者間の情報交換をメインとするが、情報提供(2月までの

データ分析と社会実験との対比など)および要望聴取も積極的

に行います。

当日お手伝い頂ける方、連絡の程よろしくお願いします。

◆社会実験の最終報告書(詳細版)が完成◆

社会実験の目的の1つとして、その経過と結果を公表することとしており、その全容を詳細に示す、社会実験「市民の省エネを支援する仕組みづくり」最終報告書(詳細版)(A4版約100ページ)が完成しました。関心のある方には提供いたしますので、事務局あるいは村木までご連絡下さい。

3Rプロジェクト

平成25年2月4日、イトーヨーカドーが従来のレジ袋辞退者への2円のキャッシュバックを中止し、必要な人にだけ2円でレジ袋を販売することに方向転換しました。3Rプロジェクトではこれまで継続的にレジ袋大幅削減のための取組を行ってまいりましたが、これを機にレジ袋有料化の流れを奈良市内で作れないものかと模索しています。

2月と3月の例会では、そのための具体的な取組と今年度の事業計画について話し合いました。

レジ袋は「必要だからほしい」という人もいますが、多くの人は家に何 十枚も保管したままだったり、またすぐに捨てたりしています。それなら ば必要な人だけ買えばよい、いらない人にまで押しつけないで、というの が「レジ袋有料化」です。タダという名目で、実際は広く薄く商品に料金 が上乗せされているレジ袋の価格を「見える化」するものです。レジ袋を 有料化した地域では8割以上レジ袋を削減できることが既に多くの地域 で立証されています。レジ袋をもらわなければ、その分ごみ袋を買うから 同じだろうという理屈もよく聞かれますが、実際の統計では、レジ袋は国 内の多くの市町村が有料化し始めた2008年以降大幅に減っているのに、 ごみ袋の消費量は横ばいです(京都府立大 山川先生の資料より)。つま りレジ袋とごみ袋の消費量には相関関係はほとんど見いだせないのです。

奈良市の焼却炉は、エネルギー回収していませんし、助燃剤も不要な温度上昇しやすい古い炉ですから、レジ袋を燃やすことにメリットはまったくありません。奈良公園周辺にも数多くのレジ袋が散乱し、シカが誤食することからシカにも被害を与えています。 つまり、奈良市民にとっても、生態系にとっても、地球環境にとってもレジ袋をこのまま放置することには何1つメリットがないのです。レジ袋アンケートを、これからスーパー店頭や自治会、企業や団体、イベントなどで行いたいと思っています。アンケート調査にご協力いただける方は、ぜひ事務局までお知らせ下さい。次回例会予定4月15日(月)10時~12時 場所:はぐくみセンター1F

交通プロジェクト

例会内容

平成 25 年 2 月 13 日 (水) 於 はぐくみセンター1 F、1-1 室

交通プロジェクトの一環として、エコエコサロンの場で「マイカー通 勤自粛・抑制」のための「概要・普及版」の解説を石田が、「ドイツの 道路交通対策」の調査報告を藤澤さんがそれぞれプレゼンし、その後 H24年度活動のための意見交換をしました。(出席者 14 名)

(詳細は「エコエコサロン」のページを参照)

平成 25 年 3 月 22 日 (金) 於 中部公民館 4F、第 2 講座室

奈良県土木部道路・交通環境課による県政出前トークを開催しました。能登隆交通戦略係長より奈良市中心市街地公共交通活性化協議会で H24年度実施したモビリティマネジメントの結果について、大久保博自 転車利用係長より奈良県が取り組むレンタサイクル等の自転車利用促 進についてそれぞれ資料による説明があり、その後活発な意見交換がありました。(講師を含め参加者 20 名)

奈良県自転車利用ネット ワークづくりガイドラインより「自転車道サイン」



次回例会予定

4月 18 日(金) 10 時~12 時場所:市役所 3F、第 15 会議室、 H24 年度作成「概要・普及版」10項目提案のフォローアップを中心とした新年度活動計画の具体策を協議する予定です。



3月22日(金) 県政出前トーク風景

環境教育プロジェクト

●NEW 環境体験講座「菜の花祭り」のご案内

今年も市内2つのフィールドで地元の子どもたちや ボランティア等と植えた約1,000株の菜の花がきれい に咲いています。ぜひご参加ください。

②4/14(日) 北永井 $10:00\sim14:30$

【内容】菜の花観察・菜の花天ぷら・バイオマスカー体験・合奏・ゲーム等

【持ち物】水筒・箸・皿・敷物(北永井は、おにぎりもご持参ください。)

【雨天時】当日午前6時の気象庁発表の天気予報で奈良県北部の午前中の降水確 率が60%以上なら中止です。

●平成 25 年度 菜の花エコプロジェクト ボランティア募集!

【活動時期・内容】平成25年5月下旬から1年間(平日中心に7、8回程度)

刈り取り 5月下旬 脱穀と搾油 6月上旬

+づくり 9月中旬以降

・菜種の植え付け 9月下旬~10月上旬

種を植えて一调間前後 • 間引き 移植 10 月下旬から 11 月上旬

・除草・追肥 12 月上旬・2 月下旬

菜の花まつり 4月中旬

【活動場所】北永井フィールド(北永井町)、佐保山フィールド(奈良阪町)、 鼓阪北幼稚園・小学校、鼓阪幼稚園・小学校、東市幼稚園・小学校、六条幼稚園 ※申込は、NEW 事務局(奈良市環境政策課 電話:0742-34-4591)へ。

<平成24年度 環境教育プロジェクトの活動>

環境出前講座を28件実施し、参加者は延べ約1,600名でした。また環境体験 講座として、4月に菜の花まつり、10月に森林体験(竹伐り、バームクーヘン作 り等)を実施し、参加者は延べ175名でした。学校との長期協働事業では、幼稚 園・小学校でNPO、PTA、ボランティアとともに菜の花栽培を実施し、菜種油を薬 師寺・東大寺・興福寺・春日大社へ奉納するなど、環境学習から更に世界遺産学 習及び持続発展学習(ESD)へと発展させ、しっかりと学校教育の中での定着を 図ることができました。今後も奈良の特徴を活かした環境学習の場を提供してい きたいと思っております。

次回例会予定 5 月 7 日 (火) 10 時~12 時 場所: 市役所 6F、第 22 会議室



省エネ・創エネプロジェクト

前号以降4回の会合(2月19日と3月7日、4月9日と4月10日は2班に分か れ一方へ出席)をもち、今後のプロジェクトリーダーや活動について話し合い、次の ように決まりました。

①プロジェクトの取り組み方

当プロジェクトの取り組むべき課題、メンバーがやりたいこと、それへの取り組み 方などの多様さ、それに加えメンバーの多彩さから、現在までのやり方(全員のコン センサスを得て取り組むという方法)は不効率であることがハッキリしてきました。そ こで、サブプロジェクト制が提案され、討議し採用することに決しました。

サブプロジェクトは提案者をリーダに、この指止まれ式に協働者を募り実施しま す。なお全体として、複数のサブプロジェクトの取りまとめは世話役が務めます。こ の数回プロジェクトリーダーの選出のために多くの時間をかけて討議した結果、村 木が世話役を務めるようになりました。

②サブプロジェクト制で活性化を

サブプロジェクト制は4月の会合で初めて出てきたため、具体的なモノは多くは なく、今後具体化していきます。その中で、社会実験、そして現在進行中でこの 6 月に終わるフォローアップ活動に続く、つぎの展開について、新規の参加者を募集 し7月からの仕組みの実施を目指すプロジェクトを動かしたいという意向がありまし

そのほかには、うちエコ診断を中心に家庭の省エネ相談室を展開します。 これら具体的取り組みを議論する前に目的をしっかり議論した上で短期・中期目標 を立てて計画すべきとの意見もありました。

今後大きな展開があると思います。是非関心のあるサブプロジェクトへの参加を お願いします。

なお、次回会合予定は近々決めます。

活動アルバム



3Rプロジェクトでは、今年度は主にレジ袋有料化についての意識調査(アンケート)を行いながら、一歩ずつ有料化に向けて歩みを進めてゆく予定です。

左イラストは、そのアンケートをとる際に配布する 予定のポケットティッシュに入れる台紙の図案です。 ポケットティッシュ(FSC 認証紙)は既に 5000 個用 意しました。今後市民向けのアンケートに取り組んで いきます。

奈良県内地球温暖化対策地域協議会 "意見交換会" が開催される



有埜県環境政策課長(当時) の挨拶 2013年2月7日(木) 奈良商工会議所会議室にて奈良県内地球温暖化対策地域協議会の意見交換会が開催されました。6地域(生駒市、奈良市、香芝市、大和高田市、橿原市、斑鳩町)に地域協議会が設立されていますが、今回は5地域の事務局、メンバー、奈良県、県センターの計25名が参加しました。

生駒市から ECO—net 生駒の活動とレジ袋削減に向けた取り組み、奈良市から交通プロジェクトの活動報告書について報告があり、レジ袋削減に向けた取り組みの協働についても活発に意見が出され、奈良市も生駒市と協働してレジ袋削減の活動に取り組む検討をするきっかけになりました。



イトーヨーカドーを訪問しました

ECO一net 生駒とNEWのメンバーと各事務局合計 13 名でイトーヨーカドー奈良店の小野克己総務担当マネジャーと懇談しました。レジ袋有料化に至った経緯やお客様の反応や意見などをお聞きしました。



レジ袋2円の有料をお知らせする店内ポスター

イトーヨーカドーではマ イバッグ持参率 40%の頭 打ちの現状の中、 CO_2 削 減・ごみ削減の視点から、 国内全店でレジ袋有料化 (2円) に踏切りました。 すぐにごみ袋にならない

ように不透明な袋を採用。



サッカー台でも掲示

奈良市にエネルギー政策課ができました!

事業内容

- 1 エネルギーに係る施策の企画、 調整及び調査に関すること
- 2 再生可能エネルギーの導入促進 に関すること
- 3 エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく推進体制及び報告に関すること

エネルギー政策課よりコメント

4月1日から、奈良市環境部内に「エネルギー政策課」ができました。環境政策課で担当していた家庭用ソーラーパネル設置補助、電気自動車用充電設備の設置、節電対策などエネルギー関連の事務が増加しているため新設されたものです。

NEW では省エネ・創エネプロジェクトに参加させていただきます。よろしくお願いします。

低炭素杯 2013 に参加して

学校・家庭・NPO・企業など多様な主体が全国各地で実施している地球温暖化防止に関する地域活動を報告し、学びあい、連携の輪を拡げる「場」を提供するという"低炭素杯 2013"に、社会実験の活動でエントリーしたところ、全国 1.371 応募団体の中から出場枠の 40 団体に選ばれました。

それを受けて、4分間にわれわれの思いをいかに詰め込むかで苦労しながら、いろいろの人のアドバイスを得、4回の会合と、2回のリハーサルを行い、完成度の高いものにできました。そして、東京ビッグサイトで開催された"低炭素杯2013"全国大会に無事に参加しました。

2月16日(土)午後1時から始まったプレゼンテーションでは、40団体中28番目の出場でした。プレゼンの内容は、会長の挨拶でスタートし、松本課員が演じる質問者(少年Qちゃん)と松本幹事(大阪ガス)が演じる回答者(低炭素博士)の掛け合いで仕組みとそれを評価する社会実験について手際よく説明し、最後に削減率トップのグループに属する会長が加わって、社会実験のまとめと今後の展開を示すモノでした。油谷補佐がスライド(PP)を、大阪ガスの冨田氏が写真撮影を担当しました。プレゼンは難しい内容を分かりやすく上手にできたと思いましたが、翌17日(日)に行われた成績発表では、残念ながら受賞できませんでした。結果にはつながりませんでしたが、全国に向けて、NEWが提案する国内初の

「仕組み」を、それを評価した「社会実験」について、さらに「ならエコ・エコの和」、「NEW」について発信できたことは大きな収穫だったと言えます。

今回はファイナルプレゼンターに選ばれたことで良しとしますが、これ を糧にして次の機会には、是非リベンジしたいと思っています。

プレゼンの様子

写真 (左)

低炭素博士役 松本幹事(大阪ガ

写真(右) **少年 Q ちゃん役** 松本課員











今後の日程予定

関心のあるテーマに 是非ご参加を! 一緒に考えましょう。行動しましょう。

詳しくは事務局へお問い合わせください。お待ちしています!

企画名	日時	場所	テーマ
NEW 環境体験講座	4月13日	佐保山フィールド	菜の花観察・菜の花天
「菜の花祭り」	10:00~12:00	(奈良阪町)	ぷら・バイオマスカー 体験・合奏・ゲーム・
NEW 環境体験講座	4月14日	北永井フィールド	お絵かき等
「菜の花祭り」	10:00~14:30	(北永井町)	
3Rプロジェクト	4月15日(月)	はぐくみセンター1-1	レジ袋有料化に向けた
	10:00~12:00		アンケート調査
交通プロジェクト	4月18日(木)	奈良市役所 3F	「概要・普及版」フォ
	10:00~12:00	第 15 会議室	ローアップ、新年度活 動計画の具体策
社会実験フォロー	4月18日(木)	はぐくみセンター	フォローアップ情報交
アップ活動	14:00~16:00		換会について
社会実験フォロー	4月19日(金)	奈良県文化会館1階	社会実験参加者間の
アップ情報交換会	14:00~16:00	第3会議室	情報交換
アースデイ奈良	4月21日(日)	奈良公園登大路園地	パネル展示・チラシ配
2013	10:00~16:00		布、エコグッズの販売
幹事会	4月22日(月)	奈良市役所 6F	総会準備、新体制につ
	13:30~16:00	第 22 会議室	いて
環境教育プロジェ	5月7日 (火)	奈良市役所 6F	今年度の事業内容につ
クト	10:00~12:00	第 22 会議室	いて
NEW総会	5月18日(土)	中部公民館	総会・講演会

平成25年度版 NEW出前環境講座のメニューができました!

保育園・幼稚園・小学校~大人までNEWの所属団体や個人が出前環境講座に講師として出向きます。メニューは地球温暖化・省エネ、ごみ問題まで豊富。

お知らせ

アースデイ奈良 2013 ~つなげようアースデイのわ (輪・和・環)

「アースデイ奈良 2013」が下記の日程で開催されます。NEW として今年も出展を計画しています。NEW のブースでは、パネル展示や啓発チラシの配布、エコグッズの販売、アンケート調査などを行う予定です。スタッフとしてお手伝いいただける方は、ぜひ事務局までご連絡ください。当日、直接奈良公園の NEW のブースま

日時:4月21日(日)10時~16時

場所:奈良公園登大路園地

でお越し頂いても結構です。

主催:アースデイ奈良 2013 実行委員会

共催:奈良県、

奈良県地球温暖化防止活動推進センター 2011年4月アースデイ

NEW総会・講演会 日時:5月18日(土)

場所 中部公民館

時間 13:30~15:00 (総会)

15:30~16:30 (記念講演会)

講師: NPO 法人 環境文明 21 共同代表の藤村コノヱさん

発行 奈良市地球温暖化対策地域協議会 (NEW)

事務局 奈良市環境政策課内

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

TEL: 0742-34-4591 FAX: 0742-36-5466

メール: new-nara@city.nara.lg.jp